



目次

- ・井戸掘削募金ご協力への御礼
- ・講演会ご案内
- ・臨時総会のご案内

井戸掘削最新情報！
現地の調査で取水に有望な二か所を特定。
役所へ届け出後、いよいよ掘削開始です！



ゲムイースト村井戸掘削募金にご協力下さり、ありがとうございました！

募金総額 155件 ¥4,043,286-

平素は私どもNPO 法人アフリカ支援アサンテナゴヤの活動にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。アサンテ ナゴヤは2009年以来ケニア奥地の農村への支援を続けて参りました。2010年から毎年9月に実施させて頂いているGEM EAST 村における無料医療キャンプは昨年で5回目となり、完成したコミュニティセンターの建物の中で、過去最高の診療総数1924人、HIV検査受検者数332人（内陽性者数52人・16%）と多くの村の人たちに医療を提供することができるようになりました。皆様方の長年に渡る温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

アフリカ支援 アサンテ ナゴヤは昨年11月の総会において「ケニア・ゲムイースト村井戸掘削募金」の開始を発表いたしました。前年の建設募金から引き続いてのお願いにも関わらず、実に多くのご支援をお寄せ頂き、当初の目標金額を大きく上回る4,043,286円（3月23日現在）の資金を集めることが出来ました。実際、何とお礼を申し上げてよいのか、感謝の言葉もありません。これは私たちの正直な気持ちです。2月に募金ご協力のお願いのお手紙をお送りさせて頂いて、それ以降はとりわけたくさんのご協力を頂戴いたしました。2回目の募金を下さった方も大勢いらっしゃいました。今は、皆様のお志を結果に結びつけ、村の人々の暮らしが本質的に変わったことをご報告できるよう、現地と密接に連絡を取り合って、井戸掘削工事、その後の運営まで責任を持って関わっていかねばならないと、身の引き締まる思いであります。



村にクリーンな水を供給できる、深い井戸を掘りたいというのは村の悲願です。今回の計画は、あの地域で初めての本格的な井戸掘削となるだろうとのことです。何年かに渡って話し合いを進め、いよいよ募金を開始することになったのですから、現地の協力団体ルーネルドの側でも募金の状況をとてとても気にしていました。「掘削工事を開始できるだけの資金が集まった」と連絡した時にはルーネルドのエリアス牧師からすぐに長文のお礼のメールが届きました。とりわけ今年のケニアは雨が少なく、村でも普段使用している水源が枯れてしまい、人々は水を求めて毎日さらに数キロの道のりを歩いていかななくてはならず、一日も早い井戸の完成を待ち望んでいるとのことでした。

エリアス牧師の今回の計画についての申し出は「アサンテ ナゴヤは井戸掘削工事費を支援して欲しい」と



いうものでした。汲み上げポンプを稼働させる電力の導入は現地で責任を持ち、運営管理についてはエリアス牧師自身が監督するつもりだというお話です。エリアス“パパ”は地元の役所と交渉し、電線を近くまで引いてもらい、そこからさらにセンターのある土地まで電気を引いて来なくてはなりません。そのためにケニア側でも募金を実施し、電気工事の費用を捻出したようです。彼らは意外に（と言っていいのかわかりませんが）奥ゆかしいところがあって、自分たちの苦勞を私たちにあれこれ語ったりすることはないのです。

井戸掘削工事はwotatechという専門業者に発注します。アフリカでの実績のあるしっかりした会社とのことです。先日最初のお金を送金しました。パパからは早速に契約書のコピーが送られてきました。これで本当に井戸ができるのだと思うとわくわくいたします。



私たちが懸念しているのは井戸が出来上がった後のことです。村の人たちがちゃんと活用し、クリーンな水が人々の健康に寄与するようにきちんとした運営をしてもらわなくてはなりません。先日パパは村の人たちと話し合いをし、村の市場に水の販売所を設けることで合意に達したと連絡をくれました。そこで20リットルの水を5ケニアシリング（約8円）で販売するとのことです。その収益で自立的に井戸を運営していこうという計画です。わずか8円でも貧しい村人にとってはやはり負担です。人々に、クリーンな水にはお金を出す価値があるのだということを理解してもらうためにセンターを活用して啓発活動も実施する予定です。ケニアのことですから、何事も“ポレポレ”でなかなか思い通りに事は進まないようですが、それでもパパは色々と考えて、先を見通した計画を練ってくれています。パパはこれまで私たちと約束したことは実現してきました。次回のキャンプでは、センターに電気とクリーンな水が導入されていることを期待しています。



皆様方には募金にご協力下さり、大きな資金を私たちに託して頂きました。心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。お預かりした資金は責任を持って、現地にお届けし、有意義に活用いたします。今後ともアフリカ支援 アサンテ ナゴヤをよろしくお願い申し上げます。

* 井戸掘削募金にご協力をいただいた企業・団体および個人（敬称略）

昨年11月の募金開始から3月23日までにご入金を頂いた方々です。

池ヶ谷隆之・(有)ヤマフ土地・(株)マイビジネスサービス村田千世子・ANGEL LIFE NAGOYA(raise 募金)・AOI 募金・TAT 石居尚子・石川佳子・市野健二・鶴飼妙子・内海真・内海大介・内海みどり・大下博・岡節世・小川賢二・小田賢一
 (株)ミアルカ・川田初美・木村満・栗村道夫・佐野考宏・サンデースキー仲間・杉江修治・杉本みな子・田中由紀子
 土屋二郎・中野朋儀・滑川正雄・野々山洋子・野村浩子・花木達美・平野雪夫・光川千鶴子・宮本信代・宗吉美由紀
 森下理香・山田君枝・山田洋平・渡部雄・渡部桂子・医療法人ガラシア会・井上由記恵・衛藤義人・榎俊廣・遠藤清美
 岡田智子・下村桐子・加藤広子・河津芳子・蟹江琢磨・岸田義昭・岩崎奈美・帰来堂募金・菊池恵美子・菊池隆子
 吉田ミチ子・吉野均・玉木奈美枝・見田くるみ・五味哲也・荒木映子・高橋道生・高山睦枝・高村幸子・今井幸宏・今村淳治
 斉藤仁・佐竹久美子・佐藤円三・榎原薫・榎原純夫・三島当美子・山内礼子・山本由紀・児山俊浩・持田敦史・鹿屋謙太
 澤裕子・柴田益江・宗賀浩子・渋谷秀明・渋谷伸子・出村初江・小川多恵子・小田巻謙慈・小島美恵子・小木曾義治・悠紀子
 小柳ご一家・小林陽子・松浦華苑・松浦俊弘・八木明子・滝恵美・松浦徹・藤田和枝・嶋田廣雅・森岡悠・杉山恵美子
 西尾栄子・西脇利子・青木恵美子・青木孝夫・石井圭子・石丸佳代子・石黒博人・石川博司・石川美里・川端文江
 村瀬幸子・大岩洋子・谷川正実・丹羽咲江・池見博子・中道弘・中野栄恵・佐藤由美子・中野美津江・中林俊壹・中澤明子
 鳥居富美・椎野誠一・節子・田中利幸・渡辺晋・土屋久仁子・藤井寿美子・徳永シズ子・那須浩正・飯田展弘
 尾藤久美子・美濃和茂・百合草宮子・浜田陽子・服部敬司・服部万里子・片桐初男・林海君・林るい子・鈴木泉・鈴木千雄

2015年度講演会 & 臨時総会のご案内

日時 平成27年5月16日(土)14:00~16:20 (受付開始 13:30~)

場所 名古屋市青少年文化センター 9階 第3研修室 (名古屋市栄 ナディアパーク)

「ゲム村における HIV 感染症の現状について」アサンテ ナゴヤ 副理事長 内海 眞

「アフリカ・ケニアの医療の現状と私たちにできる小さなこと」土田 和歌子

講演者プロフィール 土田 和歌子

東京理科大学薬学部卒業、東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程修了後、製薬会社日本イーライリリー株式会社にて新規抗がん剤開発の治験業務に従事する。

途上国での医療に携わりたいと思い、会社を退職し、JICA 青年海外協力隊に参加。2013年1月~2015年1月の2年間、ケニア共和国でエイズ対策業務に携わる。



講演内容について

ケニアの地方都市の県保健事務所でエイズ・衛生関連の業務に2年間携わりました。現地の人々と共に暮らし、共に働いた中で見てきた、ケニアの医療状況、衛生状況、そして人々の暮らしはどのようなものであったのか、そしてその中でどのような活動をしてきたのかをご紹介します。

また2013年と2014年に、ゲム村でのメディカルキャンプに協力隊ボランティアとして参加をさせて頂きましたので、その際の経験もお話しさせていただきます。

*参加無料・先着 45 名様 申し込み方法、会場へのアクセスは裏面をご覧ください。
一定数に達した場合はご参加をお断りする場合がございます。ご了承ください。

2015年度特定非営利活動法人アフリカ支援アサンテナゴヤ臨時総会のご案内

日時：平成27年5月16日(土)16:10~

日頃は、当法人の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

この度当 NPO は事業年度を下記の通り変更することとなり、定款を変更させて頂くことになりました。

■旧事業年度 10月1日~9月30日

■新事業年度 4月1日~3月31日

毎年9月には当 NPO の主要事業である無料医療キャンプを実施いたしますので、これまでは毎年ケニアから帰国後に大急ぎで決算業務を行わなくてはなりませんでしたが、事業年度を変更することによって、よりスムーズな事業運営ができると考えております。皆さまのご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員の皆さま方におかれましてはご多忙中とは存じますが、万障繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。臨時総会の開会には会員の三分の一以上の出席が必要で、評決には二分の一以上の多数による議決のみ有効です。ご欠席を予定される方は必ず同封の委任状をご返送下さい。よろしくお願いいたします。

同封の返信用はがきは 5月11日(月)までに必ずご投函賜りますようお願いいたします。

*参加申し込み方法

*講演会参加申し込みはFAX及びEmailにて承ります。

FAX: 052-933-1588(平日 10:00~19:00 受付)

FAXで参加を申し込みくださった方へは折り返し

電話にて参加を承った旨、ご連絡申し上げます。

ご連絡先電話番号を必ずお知らせください。

Email: africa@asante-nagoya.com

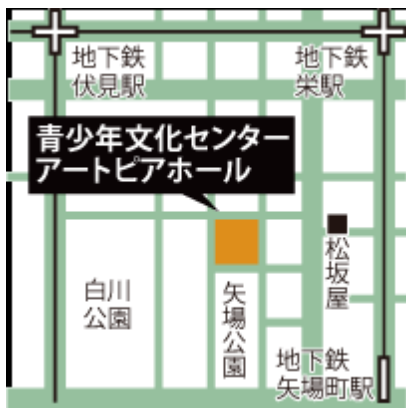
氏名、連絡先をご記入下さい。頂いたアドレスに返信いたします。

4日以上返信が届かない場合は、お手数でも事務局までご一報下さい。

申し込み期日は5月8日(金)とさせていただきます。

総会后、懇親会を予定しております♪ 参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。会費：4000円

*会場案内



名古屋市青少年文化センター[アートピア]

■名古屋市中区栄三丁目 18-1

TEL 052-265-2088

*公共交通機関をご利用ください。

【交通アクセス】

- ・地下鉄東山線・名城線「栄」下車 南へ徒歩7分
- ・地下鉄名城線「矢場町」下車 5・6番出口より西へ徒歩5分
- ・市バス「白川通大津」下車 西へ徒歩2分(栄18号系統)
- ・市バス「ナディアパーク」下車 西へ徒歩2分(栄758系統)

***会費、賛助会費、協賛及び寄付金をいただいた企業・団体および個人（敬称略）**
(平成26年12月5日から平成27年3月25日までにご支援をいただいた皆様です)

川田初美・榊原純夫・小川多恵子・手塚和子・木下ゆり・河村敦子・片岡紀子・鈴木泉・伊藤絹代
グラクソ・スミスクライン(株)・長山毅・渋谷伸子・石居尚子



事務局：名古屋市東区葵 1-25-1 ニッポンビル 906 TEL/FAX：052-933-1588

ホームページアドレス：<http://asante-nagoya.com>

フェイスブックアドレス：<https://www.facebook.com/asante.nagoya>